

【国会等の移転に関する特別委員会】

(1) 審議概観

第145回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

3月10日、第144回国会閉会後の1月12、13日の2日間で行われた国会等の移転に関する実情調査のための委員派遣（畿央高原地域及び静岡県）について派遣委員から報告を聴いた。

5月12日、国会等の移転に関して、参考人東京大学教授大西隆君及び上智大学教授猪口邦子君から意見を聴取し、両参考人に対し、世界都市論についての見解とグローバルプレーヤーとしての都市の役割、東京が世界都市として役割を果たす上で欠けている点、国会と行政機能を別に立地することについての見解、世界の都市間競争の中における日本経済のあるべき姿、分都・重都することにより逆に行政が肥大化するという恐れについての見解、首都機能移転を行わない場合に東京のあるべき首都機能のために改善すべき点、首都機能移転との関わりにおける首相官邸新築についての見解等について質議を行った。

5月26日、国会等移転審議会の審議状況等について政府委員から説明を聴取した後、参考人照明デザイナー石井幹子君から意見を聴取し、同参考人に対し、国民的な盛り上がりの欠けた中での審議会の審議状況、自然発生的な要素を組み入れた都市づくりの必要性、「新時代の幕開けとなる新都市像」による都市イメージの東京での実現可能性、移転によって自然が破壊されることについての見解、市民の精神的な連帯性につながる都市空間デザインの必要性、首都機能移転についての国民の合意形成のための方策、移転先候補地選定に当たって前提となる重要な要素、移転の対象となる首都機能の範囲、日本の原風景の中に首都機能に移転させることの違和感についての見解、首都機能移転と国政の変化との関係等について質議を行った。

国会移転

(2) 委員会経過

○平成11年1月19日（火）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成11年3月10日（水）（第2回）

- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成11年5月12日（水）（第3回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 国会等の移転に関する件について参考人東京大学教授大西隆君及び上智大学教授猪口邦子君から意見を聴いた後、両参考人に対し質疑を行った。

○平成11年5月26日（水）（第4回）

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 国会等移転審議会の審議状況等について政府委員から説明を聴いた。
- 国会等の移転に関する件について参考人照明デザイナー石井幹子君から意見を聴いた後、同参考人に対し質疑を行った。

○平成11年8月13日（金）（第5回）

- 特別委員長の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 国会等の移転に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。